ミニガイド報告

記　N

○バードウォッチング入門

1．日時：２０２６．１０．１８（日）　　１０：００～１２：００　　天気　晴れ

2．リーダー：U、N　　ききみみメンバー：２名

3．参加者数：大人　7名　　子供　４名　　対象者：小学生以上

4．ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。

5．活動場所：多目的ルーム～ベランダ～貯水池～水飲み広場～多目的ルーム

6．活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を学習し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内　　容
１０：００ 多目的ルーム	・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・双眼鏡の使い方、図鑑の使い方、ものさしどりの説明 ・「メジロ」の生態について資料を活用しながら説明する。 *体・嘴：尾：Ｌ12ｃｍ　。舌が筆のようになっていて花の蜜を吸いやすい。 *食べ物・・果実を好み花の蜜も吸う。 *鳴き声・・聞きなし「チルチルミチル」 *色・・・・目の周りの白いアイリング。ウグイス色はメジロの羽色と間違えられたもの。 *留鳥 *「めじろおし」の意味
ベランダ	・ベランダに出て双眼鏡の使い方を確認する。
貯水池	・歩きながらメジロをたくさん見ることができ、声と姿で確認した。 ・マガモやヒドリガモ、ホシハジロ、カイツブリなどたくさんの水鳥をフィールドスコープを使って見せ、じっくりと観察した。井内さんの写真でも確認した。
水飲み広場	・たくさんのエナガやヤマガラなどを確認した。
多目的ルーム	・鳥合わせをする。 【山野の鳥】トビ、コゲラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ハクセキレイ、イカル 【水辺の鳥】ヒドリカモ、マガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、オオバン　１９種確認
１２：００	・アンケート依頼　　解散